

会場運営について

加盟チームのみなさんは、必ず「大会運営マニュアル」を読んでください。「大会運営マニュアル」は「運営担当校」だけのものではありません。

試合前確認など、運営担当校以外のチームにも関することも記載されており、何より、『みんなで協力して運営する』には、運営担当校以外のチームが、運営担当校がしている仕事を理解することが必要です。

会場に集うチームはいずれも「運営担当校」に協力してください。

以下、これまでの監督会議や主務会議、試合経過報告書などで出たご意見などです。今一度、現状をふまえ確認し、改善すべき点は改善していきましょう！

①会場校内でのマナーが悪い（車輛入構台数を守らない、禁止場所に駐車する、関係者の注意を聞かないなど）

⇒各チームは今一度、現状も見つめ直し、今後も気持ちよく会場借用ができるよう、マナー向上を目指してください。

⇒フィールド内には不要な立ち入りをしないこと（水交換等で横切るなど厳禁です）。

②審判について、審判服以外のものを持参しない、身なりが汚い、やる気が見えない（動かない、合図をしないなど）

⇒帯同審判派遣の場合は必ず指導者からの任命で派遣されているということが前提です。1週間前を目安に次の「審判派遣計画」を指導者と確認し、任務を全うできる審判員を派遣してください。

試合前の審判同士の打ち合わせも重要です！

③運営担当校、チーム、審判がそれぞれ別で動いていて連携が取れていないという意見もありました。

試合前に会場責任者、チーム代表者、審判団とで行うことになっている競技ミーティングは非常に重要です。大学会場でも必ず行ってください。

④その他、貴重品の管理はチーム、個人で徹底してください。ゴミは基本的に持ち帰りです。チーム、個人で徹底してください。

配布・更新履歴
・2026.03.23_主務会議

試合前日までの準備（全チーム）

① 審判・報告者割当リストの確認

・主審・副審・4審が当たっている場合

チーム内で担当者を決定し、試合会場・試合時間・集合時間（競技ミーティング時間）・注意事項を伝える。

・報告者が当たっている場合

部長・監督・コーチなど大人の指導者の方（帯同者の方）に担当の試合会場・試合時間を伝え、試合開始30～15分前には本部に来ていただくように伝える。

※詳細は「[試合経過報告者の仕事](#)」を参照

② 登録証の確認

・メンバー入りする選手分の登録証があるかを確認する。

※出場資格があるのは、当該試合の3日前の18時までに選手登録及び背番号登録を完了した選手のみ。

メンバー表提出時に関西学生サッカー連盟登録証、またはその登録証の複写がなければ試合に出場できません。

・登録証の複写は紙ベース（原寸大のカラーのものに限る）とし、データは不可。

万が一、60分前に間に合わなかった場合、試合開始30分前までにメンバー表と一緒に提出されなければ試合運営に支障を来すため出場不可となります。

・但し、登録証の複写で試合に出場できる回数は1年間を通して1人につき2回までです。

3回目以降は出場不可とします。当連盟からの救済措置も取りませんので十分注意してください。

*万が一に備え、複写は複数人が持つなどチームで工夫してください。

③ ユニフォームの確認

・各選手に必ず正・副2着のユニフォームを持って来るように徹底させる。

※使用ユニフォームカラーは当日の審判が決定することです。

チームや選手同士での判断はしないようにしてください。

※キャプテンアームバンドの着用必須（2024年度～）

[右記参照](#)

競技者の用具のソックスについて

※[サッカー競技規則-第4条-の遵守について](#)を参照

競技規則の第4条に「テープまたはその他の素材のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、それは着用する、または覆う部分の

ソックスの色と同じものでなければならない。」と記載されています。

然しながら、違う種類のソックスをはき、「カラーが同じでないにも関わらず」、「被せているだけ」の例や「違うカラーのテープで巻いている」

例が多数報告されています。

ソックスにテープまたはその他の素材のものを貼り付ける場合、スパイク外に見えている箇所は同色で覆う必要があります（同系色ではありません）。

選手集合時にそのことが判明して用具の修正を行い、試合開始が遅れるケースもあります。

Jリーグなど他のリーグを参考に問題が無い用具だと思っているチームも散見されますが、当連盟の大会は競技規則に沿うこととしています。

→試合までに競技規則に則った用具の準備を徹底するよう選手やスタッフに指導してください。

尚、基本的には選手入場などは時間通りに行います。

用具不備の修正に時間がかかる場合、試合開始時には出場出来ない場合があります。

[試合経過報告者の仕事](#)

https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_01.pdf

※2025年度からの帯同義務化に伴い、各部とも帯同者が記入してください。

※**リーグでも試合経過報告書は帯同者しか記入できません。**

※**リーグでは試合経過報告書は対戦の双方とも記入する必要があります。**

[サッカー競技規則-第4条-の遵守について](#)

https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_13.pdf

[キャプテンアームバンドについて](#)

【考え方】

・競技規則通り（着用必須、単色のみ）

・「C」や「Captain」等のキャプテンであることを意味する文字や「MIZUNO」など製造メーカー識別標章は別途JFAユニフォーム規程により表示することが認められています

- 当連盟に登録している背番号を確認する
※当該試合の3日前の18時までに背番号登録を完了した選手のみが試合出場資格を得ます。
※背番号の変更は年間を通じて認めておりません。またプログラム掲載選手については、掲載されている背番号でしか試合に出場できません。

背番号が貼り番の場合

はがれないように必ず縫い付けてください。
台地に他のプレーヤーと同じ字体、形状、色彩で明確に示してください。
※試合当日は必ず全て主審に確認を取ってください（競技ミーティングに持参してください）。
※「関西学生サッカー連盟 ユニフォーム規程」遵守の確認を参照

ゴールキーパーについて

※サブメンバーには「必ずGKを含んでください」（GK/MFなど複数ポジションで記載いただいても構いません）。
※スタメンのGKが負傷したり、退場になった場合を鑑み、FPの中でGKを行う選手を予め決めておき、そのFPの背番号の貼り番のユニフォームを準備しておいてください。
（GKユニフォームが2枚無いことなどは準備が出来ない理由にはなりません。
メンバー提出時の段階で万が一を考えサブGKのユニフォームの準備の徹底をしておいてください。）

④ 移動手段の確認

電車・バスの時間の確認→チーム内の関係者への連絡

※会場によっては、電車・バスの本数が少ない場合があるので、事前に各チームで確認してください。
※原則として公共交通機関を利用してください。渋滞などで遅刻すると試合の開催に影響します。
※特に、連休期間は会場への移動手段には十分に注意してください。車やバス（チームバスや高速バス）で移動される場合も渋滞が予想されます。
公共の交通機関を利用して時間に十分な余裕をもった移動計画を立ててください。
※車両の入校に関しては、必ず運営担当校に許可を取ってください。会場によっては数日前に手続きが必要な場合もあります。

移動に関する諸注意について

試合会場への移動については可能な限り公共交通機関を利用することを前提とし、それが困難な場合は各チームの判断に任せています。
然しながら、車での移動には運営担当校が定める台数制限等のルールに従うこと、法令を遵守することという、守るべき当然の決まりことがあります。
試合会場付近のコンビニを含めた店舗の駐車場に、来店以外の理由で駐車をするのは不法駐車です。
入構台数以外の車を利用する場合は、必ず有料駐車場など駐車可能な場所にしてください。

⑤ 試合球の準備

試合球は運営担当校も用意していますが、運営担当校に負担のかからないように当該試合チームもご協力ください。
※試合で使用するボールは以下で統一してください。空気圧は運営担当校が審判担当者と協力して計測してください。
株式会社ミカサ FT550D-RBS-JUFA/空気圧は0.9に統一

ユニフォーム規程遵守の確認

https://www.iuifa-kansai.jp/document24st/notice_02.pdf

不法駐車が発覚した場合は厳しい措置を取ります。

大体大会場については2019年度の問題をふまえ、申請車両以外の車での移動を禁じます。
申請台数を超える車の移動もNG。
*申請は大人スタッフに限り、学生は不可。

事前確認について（全チーム） ※試合前日までに確認することについて

- ① 大学主務から運営担当校の主務へ（**試合前日の17時まで**）
試合の前日までに各大学主務は、運営担当校の主務と必ず連絡を取り、以下のことを確認する。
- 1) 担当審判の連絡
派遣審判員の氏名（フルネーム）
 - 2) その他の伝達事項
審判が前の試合に出場するため集合時間に間に合わないなどの事前報告（ある場合）など

帯同審判について

- ・帯同審判は資格取得後、関西学連への審判登録を完了した審判しかできません。
* 審判登録完了期限は試合3日前の18時です。
- ・審判用具は担当校が準備してください。
* 服、ワッペン、カード、時計、笛、フラッグなど

※主審に方が一のことが生じた場合、
基本的に「副審1」が「主審」を行います（「副審2」は「副審1」に、「第4審」が「副審2」へ繰り上げ）。
各チームは「副審1」の人選にも配慮してください。

- ② 運営担当校の主務から大学主務へ（①の連絡の際を活用～早めに伝える必要がある場合は前日確認の前に行う～）
- 1) 車両利用についての諸注意（ある場合）
制限台数、申請方法など
 - 2) 集合時間や場所（チーム、帯同審判）
 - 3) その他の伝達事項
更衣室の使用方法、アップ場所や制限、ごみ処理方法など
- ③ 運営担当校の主務から学連事務所へ（**試合前日の18時まで**）
- 1) 担当審判の連絡
派遣審判員の大学・氏名（フルネーム）
※主審、副審1、副審2、第4審のそれぞれがわかりやすいように連絡ください。メール送信を推奨します。
※期限までに連絡が取れていない場合はその状況を学連事務所まで電話ください。当連盟からもサポートします。

学連事務所連絡先
TEL 06-6268-6400
joining-team@jufa-kansai.jp

※Iリーグは「主務」
＝「実行委員」のことを示しています

※主務携帯一覧は当連盟から展開済み
うまく活用して連携を密にすることで
スムーズな試合運営につながります

試合当日について

運営担当校	試合チーム
90分前～競技ミーティング前までに	
<p>※ 1試合あたり、本部には最低3名は必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チーム対応 ・審判団・審判インストラクター対応 ・公式記録の作成 <p>① グラウンド準備（整備・ライン・フラッグ・ゴール設営など） 本部・ベンチ・第4番席の準備 備品の準備（試合球など）</p> <p>② チーム対応 更衣室の案内 競技ミーティング場所を伝える 交代用紙を渡す</p> <p>③ 審判対応 審判証の確認（電子版でOK。年度をしっかりと確認してください） ※不携帯の場合は学連事務局に電話し、資格有無を確認してください 控室の案内と競技ミーティング場所を伝える</p> <p>※審判インストラクターの対応（1部2部3部の会場は来る場合が多いです） 視察位置の準備をお願いします（机・椅子） メンバー表が出来たら渡してください</p>	<p>※ 会場到着後は本部に挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更衣室や会場諸注意などを確認 ・交代用紙を受け取る ・記録作成など、協力して行う内容を確認 <p>*メンバーチェックや記録作成は基本的に両校から1名ずつ協力 （記録作成ができるマネージャーも可） *服装（基本的にチーム統一）やシューズは配慮</p> <p>※負傷者対応時の担架要員も協力してください どうしても派遣が難しい場合は、負傷者が出た場合両チームベンチから2名程度ずつ出している対応が基本です。</p> <p>※1試合につき1球を運営担当校に渡しています。 予備球として当該校は原則として最低1球を本部に渡してください。</p>
競技ミーティング時間	
<p>※ この時間までに審判が到着していない場合は時間に余裕を持って学連事務局に連絡してください。</p> <p>※ 前の試合に出ており競技ミーティングに参加できない場合の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に審判資格を確認しておく。当該校は代理を出席させる（割当人数分必須）。 審判本人は試合後、速やかに本部へ（試合に支障が出れば遅刻扱い）。 基本的に10分前には審判団は本部前に集合が必要。 <p>※ WBGT計にて気温や湿度、数値を確認しておく。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 参加者の確認（審判団・チーム） ② ユニフォームカラーの決定（決定後にメンバー表にカラーを記入） *両校の希望が重なる場合の優先権は日程表の左チーム ③ 試合方式の確認 ④ アップ場所など会場使用諸注意の確認 ⑤ 出場停止選手・スタッフの確認 ⑥ 暑熱対策の確認（飲水有無、クーリングブレイク有無や場所など） ⑦ その他（ボール拾いの有無や配置など） <p>※競技ミーティング終了後は審判団とフィールドチェックを行う 修正が必要な部分は修正する(ゴールネット、ゴールの固定、ラインなど)</p> <div data-bbox="757 1061 891 1173" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ユニ優先権 リーグは 前期（左） 後期（右） *日程の左右</p> </div>	<p>※ 正副のユニフォームを持参する（FP・GK） 貼り番がある場合はその全てを持参 GPS利用時は持参</p> <p>【試合方式メモ】 前半45分-HT（大会会場は前半終了から後半開始までが10分）-後半45分 交代は9名中5名まで ベンチ入り16名まで（選手9名、スタッフ7名） テクニカルエリア（都度1名） *ベンチは原則日程表の左のチームが左、右のチームが右を使用 *サブ選手は試合チームのユニフォーム以外のカラーのピブスを必ず着用 *ベンチ内、ベンチ付近での撮影は禁止です。 *スカウティングのためなどでビデオ撮影を行う場合は場所等、運営担当校に確認して行う</p>

参考) JFA_サッカー競技規則
<https://www.jfa.jp/laws/>

参考) 公共施設の確保と運用について
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_03.pdf
*2021.6.21発信文書

競技ミーティング
リーグ（各部）・関西選手権（全試合）80分前
|リーグ60分前
(|リーグでは主審も帯同審判が多いですが、
主審は前試合の影響の考慮は出来ません。
また、主審～第4番まで1日1試合のみ)
※意思決定をなし得る者が参加すること。
※運営担当校は責任ある立場の方の進进行を推奨

競技ミーティングマニュアル
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_04.pdf

運営担当校	試合チーム	
60分前		
<p>① メンバー表と登録証を受け取る</p> <p>② メンバー表の確認</p> <p>1) 「登録証」と「メンバー表」を確認 氏名を確認 *登録証に写真、連盟割り印、日付記入選手が登録済み</p> <p>2) 「メンバーチェックリスト」と「メンバー表」を確認 背番号を確認 *メンバーチェックリストに登録日、背番号記入選手が登録済み ⇒リストにない選手やリストと登録証の内容が違うなどの場合は 速やかに学連事務所に連絡し、試合出場可否を確認してください</p> <p>3) スタッフ欄の確認 役職番号の確認 ※帯同者の到着確認 帯同者サインの確認 帯同者サインの確認を徹底 *ベンチ入りスタッフは学連登録が必要です。 プログラム未掲載スタッフは登録済みか否かを確認してください。</p>	<p>※ メンバー表3枚と登録証を提出 *登録証はメンバー表の順番にしておく</p> <p>【メンバー表の記入方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 大学名を正式名称で記入 • 先発11名、ベンチ入り交代要員を記入 • 氏名、ポジション、背番号（学連登録番号）、出身チームを記入 *上からGK→DF→MF→FWの順番で記入 • ベンチ入りスタッフを役職の高い順で記入 *上位コーチ順に順番も記入 *記載された方だけがベンチ入り可能。会場に居ない人は書かない。 • 帯同者サインを記入 ※リーグは帯同者のみ〇記載 <p>*メンバー表は「同じもの」を「3枚」提出する必要があります</p> <p>*メンバー表提出後の変更手順は開催要項を参照</p>	<p>登録証を忘れた場合 年間2回まで登録証の複写で出場可能。 試合開始30分前までに登録証も複写も提出がない場合は当該選手は出場不可。</p> <p>メンバーチェックについて https://www.iuifa-kansai.jp/document24st/notice_05.pdf</p> <p>2部3部4部メンバーチェックリスト http://www.iuifa-kansai.jp/link/index_iufakansai_member_2026.04.04.html</p> <p>※4/2から掲載</p> <p>リーグメンバーチェックについて https://www.iuifa-kansai.jp/document24st/notice_05i.pdf</p> <p>リーグメンバーリストデータ https://www.iuifa-kansai.jp/link/index_iufakansai_imember_2026.04.25.html</p> <p>※4/23から掲載</p>
30分前		
<p>① 記録準備完了 *公式記録作成方法を確認し、記入可能箇所を埋めておく</p> <p>② メンバー表配布（チーム・審判団） *原本は必ず本部で保管しておく</p>		
7分前		
<p>① 各チーム先発選手、審判団の集合</p> <p>② 選手チェック *メンバー表と選手のチェックは審判団が行いますが、 運営担当校は「登録証の写真」と「選手本人」の確認を行ってください。 *登録証で選手の顔が明確に確認できない場合は当該校の代表者に確認が 取れるまで当該選手は出場させないでください。</p> <p>③ ベンチ入り選手・スタッフの確認 *サブ選手のメンバー表と背番号、「登録証の写真」と「選手本人」の 確認を行ってください。 *スタッフとメンバー表を確認してください。 *メンバー表に記載の選手とスタッフのみがベンチ入り可能。 *全ての確認を終えたら登録証を当該校に返却してください。</p>	<p>※ 試合前集合 選手チェックを受ける（先発、交代要員とも）</p>	
試合中		
<p>① 公式記録を取る</p> <p>② 応援マナーなどに注意する</p> <p>③ ハーフタイム対応 審判対応（必要に応じて飲料などを出す） 前半終了時点の記録の集計 *前半のゴール、得点経過、シュート数の記入、審判に警告理由を聞くなど</p>	<p>※ベンチ入りできるのはメンバー表に記載された選手とスタッフのみ</p> <p>※応援マナー スタンドや柵などがなく、ラインのすぐそばで行う場合には、必ず3mは 離れておくこと。 鳴り物可否など、会場の定めるルールにも従う。</p>	<p>問題が生じた場合 速やかに当連盟に連絡を入れてください。 緊急の場合、試合経過報告者や試合校の 部長や監督など大人の方に判断を相談して ください。 *例年、雷雨豪雨・暴風など様々な事象が 生じています。</p>

運営担当校	試合チーム
試合終了後	
<p>① 公式記録の完成</p> <p>1) 公式記録作成方法をよく見て、ぬげがないかをよく確認する。</p> <p>2) 両チーム帯同者に結果・得点アシスト・警告等の確認を促しサインをもらう。</p> <p>3) 主審に確認を促しサインをもらう。</p> <p>4) 会場責任者が「会場責任者」欄にサインを行う（これにて記録完成）。</p> <p>※記録は出停者や表彰選手選出などにも関わり、また重要なものです。</p> <p>公式記録としてふさわしい記録となるよう、協力をお願いします。</p> <p>※2)～4)についてサイン抜けの公式記録が散見されています！</p> <p>※公式記録作成用紙を熟読して記入するようにご協力をお願いします！</p> <p>※記録の右下の「サイン欄」には会場にいるチーム帯同者にサインをもらう勝手に名前を書かないでください。</p> <p>② 審判対応</p> <p>1) 必要に応じて飲料などを出す</p> <p>2) 審判報告書を渡す（4部のみ） ※Iリーグも</p> <p>*会場で記入する場合と、後日学連事務所に提出される場合があります。</p> <p>*協会派遣審判はメールで提出することになっています（2019年度～）。</p> <p>3) 謝礼を支払う</p> <p>【謝礼】 2部3部主審（審判費9,000円＋交通費）</p> <p>*交通費はお金と一緒に渡している会場運営費リスト参照</p> <p>2部3部副審（審判費1,000円×2名）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="color: green;">Iリーグ</p> <p>主審 1,500円</p> <p>副審 1,000円×2</p> <p>第4審 500円</p> </div> <p>4部主審（審判費3,000円）</p> <p>4部副審（審判費1,000円×2名）</p> <p>4) 記録を渡す（写真を撮って頂いてもOK）</p> <p>*審判インストラクターの方にも配慮をお願いします。</p> <p>③ 試合経過報告書を確認する</p> <p>※問題点があった場合には報告書に詳細を記入してもらってください。</p> <p>※評価が低い場合の詳細や、記載漏れが無いかを確認してください。</p> <p>④ 学連事務所に試合の結果報告を行う（1試合ごとに）</p> <p>1) 試合結果、得点（前半・後半）</p> <p>2) 警告、退場者（背番号、退場の場合はその理由も）</p> <p>3) 問題点（問題の詳細と、行った対処経過も報告してください）</p> <p>※結果の報告の際は必要な書類を手元に持ちご連絡ください。</p> <p>（記憶に頼ると前後半の得点違いや結果が逆のケースなどが生じます。）</p> <p>※試合結果は試合終了後30分以内にご報告をお願いします。</p> <p>（試合終了後30分以上経過してからの連絡が多数発生しています！）</p> <p>⑤ 学連事務所に記録類を郵送する（コピーは不可）</p> <ul style="list-style-type: none"> 公式記録用紙 メンバー表（本部用、左右チーム各1枚） 交代用紙の全て 試合経過報告書 第4審記入用紙 問題点記入用紙 審判報告書（4部で会場記入の場合のみ） *帯同審判主審は会場に記載して同封必要 *審判報告書データはHP関係者窓口にあります <p style="color: green;">※Iリーグも帯同審判の場合は会場で必須</p>	<p>※各チーム帯同者サインをするまで会場にいてください。</p> <p>自チーム箇所はよく確認してください。</p> <p>※帯同者サイン記入後の公式記録は基本的に変更できません。</p> <p>サイン前の確認をしっかりとってください。</p> <p>万が一、変更せざるを得ない場合は監督名義の文書提出が必要となります。</p> <p>（文書のひな型は当連盟にお問合せください。）</p> <p>※更衣場所は清掃のうえ、原状復帰し、最長でも45分後までの退出が基準です。</p> <p>運営担当校の指示に従ってください。</p> <p>※会場撤収など、必要に応じて運営担当校に協力してください。</p>

4部のみ
個人賞選出の参考のために前期は「選手から見た相手選手の中でよかった選手数名」をピックアップしてメンバー表に印をつけてください。
*運営担当校は記がついていることを確認したうえで郵送してください。

【関連資料】

審判活動のガイドライン・参考資料
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_06.pdf
試合経過報告者の仕事
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_01.pdf

関西学生サッカー連盟理事会より
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_07.pdf
ユニフォーム規程遵守の確認
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_02.pdf
会場におけるマナーの改善について
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_08.pdf
関西学生サッカー連盟試合運営管理規定
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_09.pdf
没収試合および不戦試合等の扱いについての原則
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_10.pdf
HPでの公式記録の確認方法について
https://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_11.pdf

落雷事故の防止対策と試合中断・中止（順延）の扱いについて
http://www.iufa-kansai.jp/document24st/notice_12.pdf

【参考資料_JFA等】

サッカー活動中の落雷事故の防止対策についての指針
<https://www.ifa.jp/documents/pdf/other/rakurai.pdf>
 危機事象（落雷）発生時の試合運営に係る判断について（フローチャート）
https://www.iufa-kansai.jp/concerned/kaminari_3.pdf

暑熱対策・水分補給
https://www.ifa.jp/medical/heat_measures_hydration.html
熱中症対策ガイドライン
https://www.ifa.jp/documents/pdf/other/heatstroke_guideline.pdf
https://www.ifa.jp/documents/pdf/other/heatstroke_guideline_amendment.pdf
熱中症ガイドラインについて<FAQ>
https://www.ifa.jp/documents/pdf/other/heatstroke_faq.pdf

懲罰規程
https://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br26_20241121.pdf
 ※出場停止処分の適用範囲は開催要項に記載の通り
AD規制区域（規制区域相当の場所も含む）は立ち入り禁止です＝帯同審判や補助員などは不可

サッカーにおける脳振盪に対する指針
 [メディカル関係者向け情報]
https://www.ifa.jp/football_family/medical/b08.html

郵送先

〒541-0059
 大阪市中央区博労町1丁目4-10
 博労町エステートビル601

※レターバックライトで試合当日に投函してください（普通郵便不可）。

※会場費1,000円（1試合につき）は、郵送料や飲料代です。

レターバックは運営担当校でご準備ください。

2025.3.11

【帯同義務化に関する申し合わせについて】

*2025.3.11発信内容

【前提】

- 指導者帯同の義務化は競技面（勝敗云々）の整備ではなく、運営面（安心安全な環境づくり、不測の事態に備える）整備＝学生任せではなく、大人のサポートが必要
 - 基本的には帯同者不在は想定外、そのため明確なルールは不要
- ⇒何かしらの状況が生じた場合の申し合わせ事項を決めて運用

【申し合わせ】

不測の事態が生じた時の対応としては以下の通りとし、当該の試合を没収することはありません。

- 試合前に帯同者が止む終えない理由で帯同できない場合は事前に相談必須（メール送信先は本メール）とし、個別に対応を検討
- 試合日に帯同者が来ない、行けなかった場合＝試合は実施→その後の対応については個別に対応を検討
- 試合後に明らかに帯同者がいなかったことが発覚した場合も個別に対応を検討

* 個別の対応検討については当連盟競技委員長が主となり判断いたします。

* 前提に記載の通り、基本的には帯同者不在は想定外です。理由によっては厳しい措置を取る可能性があることを十分ご理解ください。